

# 生ごみネットだより

NO 20 2012年 3月号

発行 仙台生ごみリサイクルネットワーク

〒983-0851

仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地  
(みやぎNPOプラザ内)

<http://namagominet.web.fc2.com/index.html>



平成24年度スタートにあたって

会長 山内 文男

平成11年にこの会が発足してすでに13年を経過している。

この会を振り返ってみると、はじめ3、4人の少数の人達によって運営されてきたが、最近では毎月の例会には10数名が出席し、仕事はなるべく分担して行われるようになったのは喜ばしいことである。

私たちの会のいま大きな活動は、仙台市に協力して生ごみリサイクル実践講座と、ダンボールによる出前講座である。平成11年度は実践講座5回とステップアップ講座1回が行われ、出前講座は15回行われた。実践講座は平成13年から始まったので既に10年もやってきた。

10年行ってもまだ受講者が集まることは意外でもある。おそらく3年ほど行えば、多くの希望者が終わると考えても不思議でない。これまで続く理由を考えてみると、まず、これらの講座の広報が毎年充分でないからだろう。それで、主に市政だよりなどによって広報が行われるが、市制だよりもっと強調して大きく載せてもらうように要望している。次に、生ごみの堆肥化は微生物を扱うので慣れるまで何回も受講される方が多いからだろう。私たちは、このような市民の要望が続く限り、仙台市に協力して講座を続けていきたい。

**3月24日(土)**

生ごみリサイクルリーダー養成講座のご案内

家庭ごみの約4割を占める生ゴミ。堆肥化などの活用により、まだまだ減らせます。

今回は皆様に“生ごみリサイクル”が楽しくなる方法をお知らせし、地域のリーダーをめざしていただく養成講座を企画いたしました。これまで生ゴミ堆肥について学び、実践していることを、選出された会員が発表します。どうぞお気軽にご参加ください。

記

【日時】 平成24年3月24日(土) 13:30~16:00

【場所】 仙台市市民活動サポートセンター ☎022-212-3010 (地下鉄 広瀬通駅 西5番出入口上)

【定員】 40名様 (定員になり次第締め切らせていただきます)

【参加費】 300円(資料代)

【申込方法】 東北バイオサイエンス研究所 山内先生 Fax 022-221-6485

～プログラム内容～

- ◆生ごみを分解する微生物の正体がわかる！(山内先生)
- ◆男でもできる！ミミズが増えてくるコンポスターの使い方(徳田)
- ◆主婦のエコ知識、生ゴミを乾燥させて活用する方法など・・・(萩谷)
- ◆アパートのベランダで、冬でも生ごみ堆肥作り(山岸)
- ◆冬場も土作り。密閉容器の使い方と発砲スチロール箱で熟成処理(牧野)

平成24年の総会を開催致します。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：4月22日(日) 13:00より 15:00

場所：NPOプラザ、第1会議室

※終了後、移動して15:30より交流会があります。

場所：丘のホテル(NPOプラザのそば、徒歩5分) 宮城野区榴ヶ岡21 電話 256-7311

参加費：2,000円

## 楽習会「菜園チーム」

楽習会 2年目が半年経過しました。近状を報告します。

今年度は農閑期に千年に一度の大震災に遭遇しました。予防・安心安全知識の蓄積などグレードアップの必要性を感じて放射線量の知識・食の安全の知識・塩害の対策・気象・気温・水の浄化など勉強しました。

特に活動年間計画作成及び実施に当たりまとめると

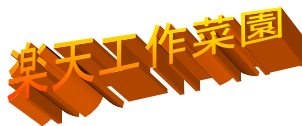
1. 会員の数が増加した。(平日の午後開催が参加者の賛同を得られたと思います)
2. 「菜園を楽しむ」為いろいろな疑問点の解明に役立つ・同じ悩みを共有でき仲間ができる。
3. 種・苗の会員間の提供・斡旋もあり共に育てる楽しみ又、参加者が順番で体験報告・発表をし相互大変良い勉強になる。

後半の楽習会に入りますが畑・菜園の春・初夏の準備対策、実技・好事例の現場見学などを取り入れながら楽習会を進めて参ります。気軽に・休まず参加を希望します。

\* 毎月、第1月曜日、午後1時30分から午後4時30分迄、開催しております。

場所 (松綾西コミュニティ・センター和室：泉区松陵3丁目 28-3 電話 371-2080)

日下部さんの畑



日下部 稔 記

組み立て式木枠でサトイモを作る。  
家庭菜園では、7~10本程度なら、50  
~60cm四方で十分



抗は根元 10cm程度  
土に埋め込む

ナガイモ、ゴボウは収穫が一苦労、深く深く掘って収穫したものの、途中で折れた経験を皆さん体験されたことでしょうか。そこで今回は、組み立て式の木枠を作ってその中で育てる方法です。家庭菜園で7~10本程度(ナガイモ)であれば木枠の大きさは、50~60cm四方もあれば十分です。ゴボウも楽に収穫ができますよ。ぜひ、挑戦してみてください……！

### タピオ大学

タピオ大学より講演の依頼があり、1月30日(土)わが会の会長、山内文男(東北大学名誉教授)先生が、いま社会問題とされている「放射能の基礎知識その①」と題して講演されました。

会場には主婦の方々、若いお母さん方も来場され熱心に受講されておられました。3月後半には引き続き「放射能の人体に与える影響」と題して講演を行う予定です。



熱心に受講される  
参加者

編集後記  
生ごみネットだよりも今回の発行で、第二〇号となりました。会員の皆様の協力の賜物と感謝申し上げます。今年度も仙台市の委託業務「実践講座六回出前講座一五回」が予定されています。今後ネットだよりを通して本会の活動内容等をお知らせする予定です。